

かさま 社協だより

No.23



編集・発行 2014.3.31

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730
E-mail info@kasama-syakyo.jp URL http://www.kasama-syakyo.jp/



中央支部 中町・南町合同三世代交流

撮影 横堀

も く じ

- ① 支部社協活動研究集会 2
- ② 笠間地区支部(地区)社協設置状況 ～住みよいまちづくりをめざして～ 3
- ③ 家族介護教室・地域活動支援事業 4
- ④ 皆の心に響いた手話講演会 5
- ⑤ ボランティアセンターだより 6～7
- ⑥ お知らせ 8



この広報誌は共同募金の配分金を受けています。

支部社協 活動研究集会

2月22日、友部公民館において「よりよい活動をめざして」と題し、宍戸支部と東支部の活動報告が行われました。大ホールには多くの会員が出席し、支部の活動に聞き入っていました。

続いての講演では「はなやま 塙山学区のコミュニティ活動から」たすけあつて思い合つて」の演題で、西村ミチ江会長（日立市）から35年間まちづくりに取り組んできた活動が紹介されました。



地域でのつながりづくり
支えあい、助けあいの推進を
東支部長 松田 良一

東支部は昭和54年4月に設立され、平成25年度の会員数は2024戸。

支部内26行政区を4ブロックに分け、地域性を活かした福祉の推進を図っている。

高齢者福祉活動の推進

70歳以上のひとり暮らしを対象にした配食サービス（年2回実施）

75歳以上の方を対象にして、散策や会食会を年4回（各ブロックごと年1回）実施

高齢者の親善を目的としたクロッケー大会（12チーム参加）やグラウンドゴルフ大会の開催（130人参加）

地域交流活動の推進

友部特別支援学校行事への協力（中央支部と合同で）

茨城県身体障害者福祉協議会主催の卓球大会に協力

敬老会への協力

人づくりや地域づくりの促進を目的として、各地区ごとに実施している三世代の集いへの支援として

・南友部地区どんと焼き

・柿橋地区運動会

・五平地区盆踊り

・西飯田地区グラウンドゴルフ大会

・モデル地区育成事業支援
広報活動
広報「ひがし」を年4回発行

女性部の充実した活動

女性部による配食サービスや食事会、ミニサロンの運営や福祉バザーを実施

新しい活動として

・東日本大震災復興ボランティアとして、海岸清掃を実施（43人参加）

・児童通学路の立しよう

・青色防犯車による、児童下校時に合わせたパトロールを年4回実施。来年度から夏休み期間を除き、毎月1回実施を予定。（生天目）



友部駅での立しよう

出会いと絆を大切に

宍戸支部長 根本 芳雄

各種専門委員会の事業

青少年健全育成委員会

地区懇談会の開催（6/17、7/14）

（支部内14地区345人参加）

ものづくり・食事づくりわくわく体験

（8/18カレーと竹馬づくりに挑戦）

クリーン作戦

女性部

配食サービスの実施（毎月1回）

福祉バザー開催

宍戸支部は昭和53年に設立し35年。人がよりよく生きるための地域づくりを、誇れる地域をと頑張ってきました。

当支部は宍戸小学校区にあり、活動の拠点である支部会館を持ち、支部委員（区長）支部役員、福祉推進員はじめ多くのボランティアが、青少年健全育成委員会・女性部・こぶしの会・広報委員会の4部門で事業を実施しています。



竹馬に乗ってさあ歩こう！

催（宍戸小学校運動会で実施）手づくり会実施
施設でのボランティア活動視察研修（毎年10月実施）
こぶしの会
グラウンドゴルフ大会実施
ししどサロンの開催
自然観察会の実施
配食サービスへの協力
支部会館の維持管理
広報委員会
「宍戸支部だより」年3回発行
市社協広報研修会に参加
今後に向けて
「地域住民と共に社協活動へ理解を深め、助け合い活動を推進し、福祉推進員が活動しやすい環境をつくり、出会いと絆を大切に知恵を出して、笑顔で活動する支部社協にしていきたい」と根本支部長は話されました。（関）

笠間地区支部(地区) 社協設置状況

～住みよいまちづくりをめざして～

平成25年度笠間地区の稲田、高田、池野辺に新たに支部社協が発足しました。笠間地区では、11カ所の支部(地区)社協が設立されており地域の特色を活かし様々な地域福祉活動に取り組んでいただいています。

今後も笠間地区全域に支部社協を設置できるよう努めてまいります。皆様ご協力お願いいたします。

高田支部運営委員長

田中 宏

平成25年6月23日に公民館員と各区区長のご協力により社協高田支部が設置されました。高田公民館を主な拠点に、高田地区(福田・飯田244世帯)の実情に合わせた地域活動をサポートしていきます。

稲田支部支部長

長谷川 泉

平成25年9月21日、稲田公民館において、長年の懸案だった社協稲田支部が笠間地区十番目として結成されました。

当支部は、笠間市の西部に位置し人口約2700人(うち稲田小・中児童生徒数374人、高齢者は926人)世帯数約1000戸、行政区14となっております。

当地区には名所旧跡が数多くあり、中でも「石切山脈」「稲田姫神社」「西念寺」「玉日姫廟」などは、笠間市を代表す

る観光地であります。最近では、新しくなった「稲田駅」やその南にある「酒蔵」が賑わいを見せております。

私は、「向こう三軒両隣」の精神でお互いが助け合い、安心で明るいまちづくりができたらと思っています。



拠点となる稲田公民館

池野辺支部支部長

関 和夫

「社協支部を立ち上げては」との誘いも数年前からありましたが公民館の方が手いっぱいでした。

今回、他の地域でもつぐられ、すすめもあり、また、協力者も得られこの方々と公民館主事さんが中心となってまとめられ、社協よりのアドバ

笠間地区支部(地区) 社協一覧

平成26年3月現在

支部社協名	設立年月日	代 表 者	
こうゆう会(地区社協)	H16.9.5	会 長	小堀 晃
上加賀田支部「まなだけ会」	H16.9.11	会 長	黒沢 政男
大橋支部	H21.8.20	運営委員長	海藤 清治
来栖支部「来栖四つ輪の会」	H22.6.18	会 長	長谷川健司
寺崎支部「しんこう会」	H23.6.26	会 長	安藤 美明
箱田支部「ふれあい会」	H23.10.30	会 長	臼井 正夫
下市毛地区(地区社協)	H23.12.1	支部長	三村拓次郎
13区(地区社協)	H24.3.25	運営委員長	湊 節雄
高田支部	H25.6.23	運営委員長	田中 宏
稲田支部「みかげ会」	H25.9.21	支部長	長谷川 泉
池野辺支部	H25.12.14	支部長	関 和夫

イスもいただき、1月1日より社協池野辺支部が発足いたしました。

地域の安全をはかり、地域の人たちの防犯意識をもたかめようと防犯講話を笠間警察署生活安全課長さんに、地域の犯罪状況、振込詐欺等の話をしていただきました。また、安全パトロールも始めました。

歩きはじめたばかり、社協の指導をうけながら、勉強し



生活安全課長による講話

ながらよりよい方向に進めていきたいと考えています。

3月9日(日)笠間公民館において、定員の30人が出席して家族介護教室が行われました。

最初に、ビデオにて訪問医療マッサージと機能訓練についての紹介がありました。医師の同意による医療保険適用を受け、体に

家族介護教室

「お家でできる簡単マッサージ」に参加して

麻痺などある人が関節の可動域を広げるストレッチやマッサージを受けることができるそうです。

引き続き実技講習に入り、レイス治療院の斎藤講師以下6人のスタッフの指導により、上体起こし、股関節・大腿背部ストレッチ、スクワット、足関節の背屈と底屈、股関節の屈曲、膝関節の伸展、腰のストレッチ運動を学びました。いずれの場合でも「必ず体調や身体状況に合わせて無理のないように心がけましょう」とのことでした。



先生のご指導を熱心に受ける参加者

最後にマッサージ実技となり、参加者が二人一組となつて、頭痛、目の疲れ、肩こり、背中の痛み、腕の疲れを和らげる方法について、背中のツボマップを見ながら指導を受けました。いずれの場合にも親指もしくは4本指を使って力は強く込めずに、柔らかに揉む・さする程度に行うことが大切とのこと。実技の間中、スタッフが参加者の間を回りながら丁寧に教えてくださいました。内容が充実していたが、とても短かく感じました。参加者は、配布資料にメモを書き込みながら、熱心に講習を受けていました。簡単な運動なので、この体験を活かし、実践に役立てていただけたらと思います。

(荒川)

地域活動支援事業

アルパの音色に涙して

作業所合同お楽しみ会

1/22 (水)

市内には、友部保健センター内に「たけのこ」、岩間保健センター内に「あおぞら」と2つの作業所があります。

「たけのこ」には19人が、「あおぞら」には8人が通所し、それぞれの作業所は、障がい者の自立と社会参加を目指し、作業訓練を行っています。その2カ所に通所する利用者の合同お楽しみ会が、友部社会福祉会館で開かれました。

開会式の後、根本さんの影絵「ごんぎつね」がスクリーンに映し出され、かわいらしい声での朗読は、みんなを「ごんぎつね」の世界へと引き込んでくれたようでした。



「ごんぎつね」の絵に聞かせる利用者の皆さん

次はマジック。「ばれてしまわないかな」「やっぱりね」と種明かしをしたかのように得意に話す人。とにかく平倉マジシャンの指の動きと絶妙なしゃべりに、時が過ぎるのを忘れて楽しんでいました。



アルパを演奏する森さん(石岡市在住)

アルパ(パラグアイの民俗楽器)は、ハープを小さくしたような楽器で、森さんが奏でる美しい音色に感動し、涙を流している人もいました。

昼食後カラオケ大会が始まり、「さざんかの宿」「ああ人生に涙あり」など、自慢の喉を披露し楽しい一日を過ごしました。

(埴)

ちよつといい話

腸は第二の脳

年齢を重ねるとともに、胃腸の調子が悪くなると感じるこの頃。気のせいではなく加齢との関係があるそうです。最新の研究では、腸は老廃物の除去だけでなく、肌を綺麗に保つ・風邪やインフルエンザなどの病気を防ぐだけでなく、がんも防ぐ・更に心の健康にも関係しており「第二の脳」ともいわれています。

そこで、ヨーグルトを意識してとっている方もいらっしゃると思いますが、乳製品を食べるようになったのは日本人にとっては割と近年のことと、実はあまり効果が出にくいそうです。

ただ日本人には乳製品よりもなじみの深い発酵食品の味噌や醤油があります。特に味噌は、発酵させることで野菜の栄養価や消化が高められ、日本人の体質にも適しているとのこと。

NHK連続ドラマ小説「ごちそうさん」の、めい子が大切にしている「ぬか床」。見かけることも減りましたが、先人の知恵を、改めて見直してみたいかがでしょう。(入江)

皆の心に響いた手話講演会

2月2日(日)笠間市友部社会福祉会館において、笠間市手話サークル協議会(市内5サークル)と笠間市聴覚障害者協会の主催による手話講演会が開催されました。

講師はNHKテレビのキャスターでおなじみの松森果林さんで「聞こえる世界から聞こえない世界へ、そして共に生きる社会へ」をテーマにお話いただきました。

聴講者は予想をはるかに超えた160人となり、要約筆記ボランティアの協力のもと、会場全体が感動の渦に包まれました。

講演終了後は手話サークルボランティアによる寸劇や、ハーモニカ伴奏に合わせて手話の歌を全員で楽しみました。



講師の松森果林さんで要約筆記も活躍して

新たな世界を知る

旭町 滝嶋 伸綿

講師は、耳のまったく聞こえない女性の方でした。内容は、自分の経験と体験、そして実践して来た事柄で、一つ一つが身から沁み出た重みのあるものでした。講師が耳の異常に気付いてから今日に至るまでの不安と恐怖の日々、そして零から再出発し、それまで抱いていた疑問の解消を、社会の中で在るべき姿に向かつて活動していることを聞き、今までの視野の狭さを知られました。

話しの初めに、この社会は健全者主体で創られて来たと話されましたが、普段、我々が何も感じずに過ごしている、その陰には当事者等の細やかな、創意工夫がそこに施されていることに気付かされます。私達はこれまで、障がい者にはやさしく親切にと心掛けてきましたが、その考えがい



松森果林さんも一緒に手話参加

かに尊大さの上に成り立っているのかを考えさせられるようになりました。

講師の想いは障がい者に優しく、親切にの心は大切ですが一般社会人に接すると同じく対等に本心から向き合うことのできる社会になって欲しいと願っているのではないのでしょうか。

今度の講演で私自身、種々の面から考え見直す良い機会を与えられたことを感謝致します。

笠間支所からのお知らせ

平成26年4月より、笠間市のご配慮をいただき、笠間市役所笠間支所仮設庁舎を市役所移転後も引き続き社協とシルバー人材センターが利用できる運びとなりました。利用できる面積も広くなりました。

このことにより、今まで旧笠間保健所で実施していた心配ごと相談・法律相談も、社協笠間支所で開設できるようになり、各種貸付事業や日常生活自立支援事業等皆様方の様々な相談に応じられる場として活用できるようになりました。

また、シルバー人材センターとの共用による会議室もありますので社協の福祉団体やボランティアの方々に大いに利用していただきたいと思います。

もともと社協を地域の皆様身近に感じてもらえますように職員一同、より一層業務に邁進いたします。皆様方のご理解とご協力の程よろしく願います。



「この家」はなさか 指定管理者変更のお知らせ

住民の皆さまの癒しの場として、昭和62年度以降旧友部町から、合併後は、笠間市からの委託により、平成20年度からは指定管理者として、通算26年間、社会福祉協議会が管理運営してまいりました「この家」はなさかの業務は、平成25年度を

もって終了いたします。平成26年度からは、新たに指定管理者となりました(株)セイウンが業務を行います。ご利用者の皆さまには、長年にわたりお世話になりました。誠にありがとうございました。



センターだより

く り を 目 指 し て

昨年から「ボランティアセンターだより」の活動を掲載していますが、いかがでしょうか。

平成23年6月から始まった「第一火曜日の会」が発足して3年経ち、多くの方が福祉を理解し、興味と関心を持ちセンターに足をほんでいたでいています。本号では新年度7月までの予定をお知らせします。

また、ボランティア講座募集のお知らせも紹介しますので、自分にできることをみつけてみませんか。

平成25年度

第一火曜日の会

活動報告

10/1(火) 施設見学会

フロイデ総合在宅サポーターセンター友部(笠間市鯉淵)に施設見学に行きました。

ボランティア関係者だけでなく一般の方が多く、参加者は25人になり、5月にオープンしたばかりの施設内を見学することができました。

同施設は、専門スタッフが常駐して、リハビリを行う「リハビリ機能強化」を目的としています。食事もバイキング形式を取り入れ利用者の自立と自由さをめざしています。また利用者だけでなく、地域のクラブや子育てサークルの活動を支援する交流スペースなども備えています。

11/5(火)「まゆ玉人形づくり」会場・ボランティアセンターいわま 16人参加

2/4(火)「折紙でおひなさまづくり」会場・ボランティアセンターいわま 18人参加

3/4(火)「英字新聞でエコバックづくり」友部社会福祉会館でNPO法人エコレン会員5人を講師に迎え「エコ」についての学習

会を行いました。

エコレン会員山口さんよりペットボトルキャップや発泡スチロールのリサイクル活動のお話を聞いたあと、英字新聞を使って「エコバック」づくりをしました。参加者は24人。会場がいっぱいになり、各々が工夫をこらし、悪戦苦闘しながらの作品づくりでした。会場のあちこちにエコレンが作ったリサイクルの作品が並び、目も楽しませてもらいました。

終了時間までには、全員、おしゃれなバックが出来上がりました。



英字新聞でエコバックづくり



想いを形にするために

1月23日(木)常陸太田市パルティホールで平成25年度茨城県ボランティア活動研究集会が開催され、当日は19人が笠間市社協から参加しました。ボランティア活動の担い手として「想いを形にするために」をテーマに「ボランティア組織の人材マネジメントボランティア

新しい羽根 共同募金

『第一火曜日の会』これからの予定

6/3(火)

パステルアート教室

10:00~11:30
笠間支所仮設庁舎

7/1(火)

高齢者福祉施設見学会

10:00~11:30
(場所は未定)

申し込み
問い合わせ

笠間市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL. 0296-78-2626
詳しくは広報かさま お知らせ版をご覧ください。

ボランティア連絡協議会 平成25年度 研修会

ボランティア連絡協議会は各支所ごとに組織されボランティアの資質向上を目的に学習会などを行い、仲間づくりや交流を深めています。

岩間支所	9/5(木) 航空科学博物館(成田)見学、研修	42人参加
笠間支所	2/13(木)・21(金)・26(水)・3/6(木) 千葉県西部防災センター(松戸)見学、研修	180人参加
友部支所	3/26(水) グラウンドゴルフ大会(柿橋グラウンド)、ボランティア活動発表	110人参加

アが増えない理由」を演題として、NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会副代表理事、小原宗一氏による講演が行われました。講演のあと、美浦村おはなし会「虹」のカーテンシアターと取手市「とりで障害者協働支援ネットワーク」の活動発表がありました。



平成25年度の手話講座

ボランティア

住みよいまちづ

平成26年度 ボランティア講座の募集について

講座名	開催日時	開催場所	講座にむけて
手話講座	4月～第1.3土曜日 午後1時30分～3時30分 4月～第1.2.3金曜日 午後6時30分～8時30分	笠間中央公民館	手話ってなに？聴覚に障がいのある方のコミュニケーション手段のひとつです。
	4月～第2.4土曜日 午後1時00分～3時	岩間公民館	
	4月～第2.4金曜日 午後1時30分～3時30分 4月～第2.4土曜日 午前10時～12時	友部支所	
点訳講座	4月～第1.3木曜日 午後2時～4時 4月～第2.4火曜日 午後1時30分～3時30分	友部支所 岩間支所	点字にはどんなルールがあるのでしょうか…。
傾聴ボランティア講座	H26 5/30(金)、6/6(金)、6/13(金) 午前9時30分～12時	友部支所	相手の気持ちを受け入れ心を込めて聞くための学習です。
子育てママの応援講座	H27 2/15(水)、3/7(土) 午前9時30分～12時 ※託児有り	友部支所	入園・入学用の手さげとシューズ袋を作りましょう。
わくわく体験講座	夏休み期間中	各支所	小学生にもボランティア活動を体験してもらいます。
ワークキャンプ	夏休み期間中	友部支所	中、高、大学生を対象にためになるプログラムを企画します。
精神保健講座	未定(後日、広報かさま お知らせ版でお知らせします)	こころの医療センター	心の病について正しく理解し、社会参加を支援するボランティアを養成します。

* 社会福祉法人笠間市社会福祉協議会までお問い合わせください。

笠間支所 石井717 TEL0296-73-0084 FAX0296-72-3722
 友部支所 美原3-2-11 TEL0296-77-0730 FAX0296-78-3933
 友部ボランティアセンター TEL0296-78-2626 FAX0296-78-2626
 岩間支所 下郷5139-1 TEL0299-45-7889 FAX0299-45-6250



◆ 問い合わせ先
 笠間市社会福祉協議会
 TEL 0299(45)7889

活動場所
 福祉センター いわま (愛宕山の中腹)

活動日
 毎週木曜日
 午前10時～午後2時

活動場所
 福祉センター いわま (愛宕山の中腹)

活動日
 毎週月曜日
 午前9時30分～12時30分

配送ボランティア
 毎週月曜日
 午前9時30分～12時30分

配送ボランティア
 毎週月曜日
 午前9時30分～12時30分

配送ボランティア
 毎週月曜日
 午前9時30分～12時30分

笠間地区

◆ 問い合わせ先
 笠間市社会福祉協議会
 TEL 0296(73)0084

活動日
 毎週月曜日
 午前9時30分～12時30分

活動場所
 福祉センター いわま (愛宕山の中腹)

活動日
 毎週月曜日
 午前9時30分～12時30分

配送ボランティア
 毎週月曜日
 午前9時30分～12時30分

配送ボランティア
 毎週月曜日
 午前9時30分～12時30分

配送ボランティア
 毎週月曜日
 午前9時30分～12時30分

急募
 ボランティア募集

ボランティアセンターから

善意の寄附を「ありがとう!!!」(善意銀行預託)

平成25年11月1日～平成26年2月28日まで(順不同・敬称略)

物 品

使用済み切手多数	カーショップイダ、ケアハウスかさま、 愛の里、笠間地区民生委員児童委員協議会、 ㈱コーエーコーポレーション、 関東セキスイハイム工業㈱ 岩間第一幼稚園、蛇澤 幸一	紙おむつ多数 シャワーキャリー1台 電動ベッド1台 中華麺500食 (株)笠間ソフトメン橋本屋	柳橋 泰 鈴木 進一 山口 勤
エコキャップ	(学)川野輪学園 こじか幼稚園、 県立中央病院(施設課・消毒室・リネン室)、 いわま保育園、花木木、くるす保育所、 サンエツ工業㈱、イチカワユニオン岩間支部、 岩間第一小学校児童クラブ、すみれ幼稚園、 不二製油㈱関東工場、ともべ幼稚園、 みか保育園、土師地区社会福祉協議会、 高齢者クラブ旭台睦会、おしのべ保育園、 茨城県立友部東特別支援学校小、中、高等部、 さくら幼稚園	キャベツ多数 米30kg、ゆず多数 冬瓜・根菜類 多数 ヤーコン・里芋 他多数 エコキャップ多数、図書カード1500円分、ポータブルトイレ、 食品、しょう油(4ケース)	岡村 浩 岡野 博之 池田 チヨノ 美留町 文男 匿名

金 銭

エコキャップ多数、プルタブ多数	下安居婦人防火クラブ、笠間ゲートボール、 (有)伊藤石材工業、山中 としい、 額田 義文、森野 浩一、大沢保育園、 ともべ保育所	いわま保育園 ニューサウンズオーケストラ ワークマン友部店 茨城中央農業協同組合 花き部会 笠間エスシー協同組合 笠間語り部の会 笠間市ボランティア連絡協議会友部支部 笠間市高齢者クラブ連合会岩間支部女性委員会 笠間市体育協会 スポーツダンス部 株式会社 ダイナム 信頼の森 友部読書会連合会 宮本 伸子 山口 進 風間喜久枝 匿名	¥15,096 ¥30,000 ¥4,704 ¥20,000 ¥1,260 ¥4,000 ¥50,000 ¥30,000 ¥31,000 ¥37,565 ¥10,000 ¥10,000 ¥11,701 ¥1,097 ¥65,164
ブルタブ多数	ファミリートータルサービス、山口 進 瀬谷 春那・麻水		
エコキャップ、使用済み切手	めぐみ保育園、泰栄電器株式会社、 笠間公民館、笠間工芸の丘		
ブルタブ、使用済み切手多数	かさまグリーンハウス		
使用済み切手、テレホンカード多数	岡本興業(株)		
未使用はがき44枚、プルタブ多数、エコキャップ多数	児山甚子		
未使用切手・はがき合計9,271円	ありんこ		
タオル多数	久地岡 陽子		
未使用タオル152本	茨城県退職公務員連盟笠西支部笠間分会		
そうきん40枚	高齢者クラブ原宿会		
タオル70本、サラシ110枚	山本 美子		

平成25年度共同募金報告

赤い羽根共同募金
11,402,016円
歳末たすけあい募金
9,385,711円



お寄せいただきました募金は、地域福祉を支える重要な財源であり、多様な福祉活動に活用させていただきます。

突然の東日本大震災発生から丸三年が経ちました。未だに避難先の仮設住宅等で不自由な生活を送っている多くの方々が、復興が進み一日も早く元の生活に戻れることを祈っております。本号では、宍戸・東支部の活動報告や、家族介護教室・手話講演会等を掲載しました。今後の活動の参考になればと期待しております。更に魅力ある内容をめざして広報委員一同努力して参ります。
(横堀)

編集後記

平成26年度 心配ごと相談所開設日程表

日常の困りごとなど何でも相談してください(無料・秘密保持)

時間: 13:00~16:00 (受付は15:30までをお願いします)
笠間支所の開催場所が変更になりました

場所	笠間支所 (毎週火曜日)	友部支所 (毎週水曜日)	岩間支所 (毎週木曜日)
4月	笠間支所仮設庁舎 1日・8日・15日・22日	友部社会福祉会館 2日・9日・16日・23日・30日	岩間保健センター 3日・10日・17日・24日
5月	13日・20日・27日	7日・14日・28日	1日・8日・15日・22日・29日
6月	3日・10日・17日・24日	4日・11日・18日・25日	5日・12日・19日・26日
7月	1日・8日・15日・22日・29日	2日・9日・23日・30日	3日・10日・17日・24日・31日
8月	5日・19日・26日	6日・20日・27日	7日・21日・28日

法律相談 ※事前に心配ごと相談へご相談ください。

笠間支所	友部支所	岩間支所
第3金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第4金曜日)	第1金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第2金曜日)	第2金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第3金曜日)

お問い合わせ先

社会福祉法人
笠間市社会福祉協議会

友部支所 TEL 0296-77-0730 FAX 0296-78-3933
笠間支所 TEL 0296-73-0084 FAX 0296-72-3722
岩間支所 TEL 0299-45-7889 FAX 0299-45-6250